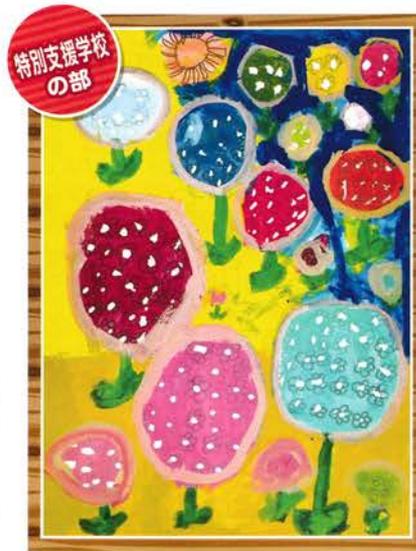
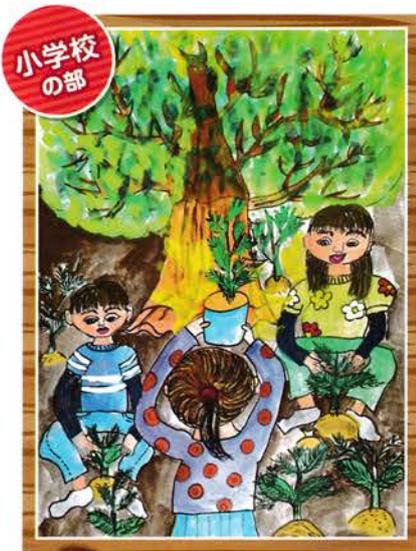


# ひろしまの緑

発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

## 令和2年度 広島県緑化ポスター原画コンクール 特選 [広島県知事賞]



目次

年頭のあいさつ	2
令和2年度 緑の募金・高額寄付者等の皆様	3
令和2年度「みどりの集い」開催結果報告	4
イベント掲示板	5
羽高湖周辺の山林での森林整備	6
生まれ変わった学校池「めだかの学校」	7
令和2年度 第2回理事会を開催	8
令和3年度「みどりづくり活動支援事業」募集	8

2021  
Vol.87  
Jan.



# 年頭のあいさつ

庄原市長 木山 耕三



令和3年の新春を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、平素より、本市の緑化推進に対しまして、格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

昨年を振り返りますと、世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、東京オリンピック・パラリンピックの延期をはじめ、労働形態や生活様式の変革を余儀なくされるなど、社会全体がかつてない事態に見舞われており、本市といたしまして、早期の終息を願いつつ様々な課題対応を実施してまいりました。

林業関係におきましても、新設住宅着工戸数の落ち込みや木材需要の不振など極めて厳しい状況にあり、みどりの募金活動についても例外ではなく、

例年よりも規模を縮小しての活動となった自治体も多いのではないかと拝察をいたします。

さて、本市は市の総面積の約84%にあたる104,693ha(広島県の約17%)を森林が占めており、そのうち人工林面積が43,781haと県下随一の森林資源を有しております。しかしながら、森林所有者の高齢化や森林管理者の不在、木材価格の低迷によって、長年放置された森林が多く存在しており、水源涵養や災害防止などの観点からも適切な森林の管理が求められております。

こうした中で、本市では、平成19年度から「ひろしまの森づくり県民税」を活用した人工林の間伐、里山林の整備を継続的に実施しており、令和元年度において、庄原市の持つ豊かな森林

の恩恵を、22世紀を生きる次世代へつなげるための指針とすべく、「22世紀の庄原の森林(もり)ビジョン」を策定いたしました。

本ビジョンでは、「儲かる循環型林業」の実現を理念として掲げ、①環境に貢献する持続可能な林業の実現②経営が成り立つ自立した林業の実現③みらいを担う人を育む林業の実現の3項目を柱としています。

令和2年度において、ビジョンを実現するための実施計画となる「22世紀の庄原の森林(もり)づくりプラン」を策定しており、今後、本プランに基づいて、新たに導入された「森林環境譲与税」の有効活用を含めて、関係団体と連携して施策の推進に努めるとともに、緑化推進事業につきましても、より一層力を入れて取り組むたいと考

えておりますので、引き続き皆様のご支援、ご協力をよろしく願いたします。

結びに、令和3年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう心からお祈りを申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。





令和2年度「緑の募金」

# 高額寄付者等の皆様

公益社団法人 広島県みどり推進機構

令和2年度に公益社団法人広島県みどり推進機構へ、高額のご寄付をいただいた企業等をご紹介します。

## 「富士ゼロックス広島㈱」 「エコセーフシステム」

富士ゼロックス(株)広島及び関連会社並びに富士ゼロックス広島の社員で構成されている「エコセーフシステム」は、環境保全活動・社会貢献活動への取組をされるとともに、自然環境保護団体等への寄付をされており、17年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。



(右) 富士ゼロックス広島 加藤喜之社長  
(左) 機構 上仲孝昌副理事長

## 「広島県ゴルフクラブ連盟」

平成元年から平成9年まで「緑と水の森林ファンド」を積み立てるため、ゴルフアーの皆さんにご協力いただきました。

その後も一人・一プレーでゴルフアー募金を続けていただいております、毎年継続して多額のご寄付をいただいております。

17年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。

## 「(株)フジ」 松山市

## 「(株)イズミ」 広島市

## 「マックスバリュ西日本(株)」 広島市

(株)フジ、(株)イズミ及びマックスバリュ西日本(株)は、広島県が平成21年から地球温暖化防止を目的に実施している「マイバッグ運動」に積極的に参加されています。

この運動中に販売した有料レジ袋収益金の一部を、環境緑化の推進などに役立てていただきたと、今年も本機構に寄付をしていただきました。



(右) マックスバリュ西日本 柳川勝律執行役員  
(左) 機構 高木孝夫運営協議会会長

## 「ジュンセイ(株)」

ジュンセイ(株)は、呉市郷原町で印刷業を営まれています。仕事柄多量の紙を消費されることから、地球温暖化防止に貢献したいとの思いで、今年も紙の材料である樹木と森林を育成するための事業を実施・支援している本機構に寄付をしていただきました。

その他

## 「株ホテルニューヒロデン」

## 「ロータス広島(株)」

## 「(株)フジマート」

## 「NTT西日本広島支店グループ」

## 「(株)平新日本技研」

## 「MHPSEエンジニアリング(株)」

からも、本機構に寄付をしていただきました。

さらに、昨年に続き、今年も

## 「(株)広島東洋カープ」 「(株)サンフレッチェ広島」

から、ロゴやペットマークの無償使用について協力して頂き、コラボした募金資材を製作することができました。

皆様、ありがとうございました。



「サンフレッチェ」・「カープ」  
コラボピンバッジ

昨年は「コロナ禍」の中、多くの皆様方に「緑の募金」にご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。  
今年も、昨年と同様に「緑の募金」を宜しくお願いいたします。



# 「みどりの集い」 開催結果報告

開催年月日／令和2年11月8日（日）  
開催場所／ひろしま遊学の森 広島県緑化センター  
主催／「県民緑化の集い」実行委員会

## 1. 概要

本年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月29日に予定していた「みどりの集い」は延期となり、秋に開催となった。参加者に、もみじの紅葉も楽しんでいただくため、会場を管理事務所横の駐車場及び苗畑とし、感染症拡大防止策を行いながらの開催となった。来園者数は、推計約3,000人（対前年度比120%）であった。



入場ゲート

## 2. 新型コロナ感染症対策

管理事務所前に入場ゲートを設け、入園者すべてに検温を実施し、連絡先の記入とマスク着用をお願いした。また、看護師が常駐し、体調が気になる方への問診も行った。

本部などの受付場所には、透明ビニールカーテンを設置し、消毒液を配置した。また、すべてのスタッフ、出展者についても氏名と検温の記入表の提出を義務付けた。当初は、入場ゲートの混雑も危惧されたが、臨時スタッフ等を増員したため、大きな混乱はなかった。

## 3. 開会式

開会式は、10時から「県民緑化の集い」の実行委員会の正本会長の挨拶で始まり、主催者紹介の後、「可部南グリーン



開会式 みどりの宣言  
（可部南グリーンズみどりの少年団）

## 4. 体験、参加型ブース

「緑の少年団」が「緑の誓い」を発表し、開会式を終了した。なお、例年は、開会式の前に太鼓演奏などを行っていたが、新型コロナ対策のため、すべてのステージイベントは中止となった。

体験、参加型ブース

は主に苗畑内に配置し、今回8種類の出店があった。毎回人気の高い「親子木工教室」や「粘土で遊ぼう」、「寄せ植え教室」をはじめ、今回初めてとなるブースとして「まき割り体験、植樹体験」や「森の安全作業を学ぼう」、「たね団子を作ろう」のブースも人気を博していた。とくに、「空からオオモミジを見よう」では、受付開始直後に長蛇の列ができ、数分で受付終了となる人気ぶり



丸太切り体験



体験参加型ブース  
（紙粘土で遊ぼう）

## 5. 各種パネル展示ブース

展示ブースでは、「ひろしまの森作り事業の取組」、「森林の働き」のパネルを掲示した。また、広島市里山整備士会のパネルを展示した。



展示ブース



体験参加型ブース  
（空からオオモミジを見よう）

あった。植樹体験では、カプトムシ小屋近くにクヌギやエノキの樹各2本を12人で植え付けた。

## 6. 販売ブース



販売ブース  
(移動販売車)

今回は、レストハウスから離れた場所をイベント会場とするため、飲食販売ブースを例年より多く配置した。苗畑に隣接する駐車場には、飲食移動販売車を4台配置し、管理事務所駐車場には焼きそば販売と飲料の販売ブースを設けた。

食事スペースにはイスを置き、移動販売車近くにもベンチを設けた。カレーやうどんなどを購入された方は、それぞれ

好きな場所で楽しく食事をされていた。その他の販売ブースには、地元の野菜や加工品にこだわった「朝採り野菜と地元加工品」、毎回人気の「草花販売」があり、多くのお客さんでにぎわっていた。

なお、今年もひろしまの森づくりのキャラクター「モーリー」との撮影会を開催した。多くの親子連れが、幼児を横に立たせ、さかんにシャッターを切っていた。

## 7. 募金および寄贈、提供等

①「緑の募金」箱を本部の横に設置し、多くの来園者にご協力をいただいた。

また、募金した希望者には、広島県樹苗農業協同組合から提供頂いたもみじの苗木30本を配布した。

②カート缶(飲料水)600本を、「森を育む紙製飲料容器普及協議会」から寄贈頂き、入場ゲートで配布した。

## 8. 閉会

「ひろしま遊学の森管理グループ」を代表して(株)第一ビルサービスの岡野課長のお礼の挨拶があり、予定の15時に閉会した。

閉会后、会場内を華やかに飾っていた花苗を無料配布した。色とりどりの花を片手にみなさん喜んで会場を後にされた。



## イベント掲示板(1月~3月)

行事名	実施日	料金	申込(期限)	内容
<b>広島県緑化センター</b> TEL 082-899-2811 広島市東区福田町 <a href="https://ryokka-c.jp/">https://ryokka-c.jp/</a>				
春の七草と冬の野草の観察会	1月6日(水)	無料	要予約先着30名(12/1より)	春の七草の歴史や植物の特徴、見分け等について学習し、屋外で冬の野草観察 ※試食なし
なめこ植菌教室	1月20日(水)	材料費700円	要予約先着30組(12/1より)	なめこ栽培についての講義後、植菌を体験
ジャンボ椎茸植菌教室	2月24日(水)・27日(土)	材料費800円	要予約先着30組(1/5より)	椎茸の栽培についての講義後、植菌を体験 ※2/24又は2/27のどちらかの参加
針葉樹の見分け方	3月3日(水)	無料	自由参加	室内で実物の枝葉を見ながら学習 ※ルーペ持参
果樹の手入れ 春	3月5日(金)	無料	自由参加	春の手入れについての講義
コケの観察会	3月10日(水)	無料	自由参加	コケ類の基本を学び屋外で観察 ※ルーペ持参
3月の自然探勝	3月19日(金)	無料	自由参加	園内を歩きながら早春の植物を観察
早春のバードウォッチング	3月20日(土・祝)	無料	自由参加	散策路を歩きながら、野鳥観察 ※双眼鏡持参
<b>広島県立中央森林公園</b> TEL 0848-86-9101 三原市本郷町 <a href="http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/">http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/</a>				
正月飾り講座	12月26日(土)	2,500円	必要 開催日の1週間前	手作りの飾りで新年を迎えましょう!
初日の出 参拝	2021年1月1日(金・祝)	無料	自由参加	瀬戸内海や中四国まで見渡せる絶景ポイントで元旦を迎えましょう!
『暖炉を囲んで読み語り』	1月17日(日) 13:30~14:30	無料	自由参加	暖炉を囲んでの読み語りでゆったりとした時間を...
梅としだれ桜の春まつり(三景園)	3月1日(月)~4月4日(日)	270円(大人:入園料)	自由参加	里の池周辺の里山が春の訪れを告げます
暖炉で焼く手作りピザ&ピザ作り体験	1月~2月(冬季限定)	未定	必要	森の食堂内の暖炉で焼く手作りピザです。(例年好評です!!)

※新型コロナウイルス感染防止のため、イベント、研修会等を中止や延期する場合がありますので、ホームページやSNS等で最新の情報をご確認ください。

# みどりづくり活動支援事業報告 羽高湖周辺の山林での森林整備

年輪クラブ 事務局 丸山 茂美



## 【取組を始めた経緯】

人生健康に働いてきた天職。年を重ねて第一線をリタイアすることになり、年輪を重ねた仲間たちに声をかけ意見を出し合い、話し合った結果、小さなことでもよい社会奉仕活動をしたらどうかと言うことになりました。平成14年4月、会の名前を「年輪クラブ」と命名し、13名で森林整備活動を始めました。活動の目標として、標高450メートルの府中市羽高湖森林公園、羽高湖サン・スポーツランドは、多くの来訪者があるが、隣接する山林

は荒廃、遊歩道は雑木、雑草が生い茂り散策できる状況になかったため、そこを活動の場とし、景観の美しい里山に整備することを目標にしました。

## 【活動内容】

活動当初の数年间は、遊歩道の整備、生コンクリート舗装を計画的に実施しました。これと同時に遊歩道周辺の雑木、雑草を切り倒し山の整理を行い、サクラ・モミジ・サザンカ等の植栽を行ってききました。現在は10年前に植栽したサクラは、春には美しい花を咲かせ、秋にはモミジが美しく紅葉し、遊

歩道を散策される方が増え、景観の美しい里山に変わったと評価を頂いております。

植樹地については、毎年10月に「年輪クラブ」全員で草刈を実施し樹木の手入れを行っています。11〜3月には、まだ多くある雑木を伐採し、サクラ・モミジ・カエデの植栽を増やしているところでは、伐採した木については、

以前から椎茸の原木に使い椎茸を栽培しています。今年3月にも椎茸菌3,000駒植え付け、豊作時には福祉施設に届け、大変喜ばれています。このような活動が継続できるように会員同士の親睦を図っているところです。

## 【今後の展開・活動に向けて】

①手入れが出来ていない山林はまだ多くあるので、計画的に雑木を伐採し

サクラ・モミジ等の植栽を増やし、更なる景観の美しい里山を目指す。また、今までの植樹地については、荒廃しないように草刈、手入れを実施する。

②近年、植栽したモミジ等の新芽や椎茸が有害鳥獣による被害が発生しているため、防護柵設置について検討する。

②会員の平均年齢70歳になり、活動を継続するには、若い人が山について関心を持てるような取組について検討する。



遊歩道整備



雑木の伐採



植栽地の草刈り



植樹



草刈り



しいたけの植菌

# 生まれ変わった学校池「めだかの学校」 — 呉市立昭和中央小学校 —



6年生による植樹

創立50周年記念事業「生き物あふれるビオトープ」

## “めだかの学校”

「めだかの学校」は、学校の緑を増やし、子どもたちが生き物観察をするために、公益社団法人 国土緑化推進機構からの助成によりつくられています。

この助成金は、全国のローソンにある「緑の募金箱」へのお客様からのたくさんのお金で成り立っています。

（植えている植物たち）

- ・ドウダンツツジ
- ・ヒペリカムカリシナム
- ・セキキョウ
- ・アセスク
- ・ミンハギ
- ・カキツバタ
- ・キチジョウソウ
- ・スイレン



令和2年10月 呉市立昭和中央小学校

助成金による記念事業を伝える看板



児童代表による式典中の記念植樹



各学年の代表によるメダカの放流



6年生児童による記念撮影



池に親しむ子供たち

西に絵下山、東に灰ヶ峰という緑豊かな山に囲まれた呉市昭和地区の中心にある呉市立昭和中央小学校（棚田寛二校長）。19学級、児童数509名の学校です。本年度、本校は50周年を迎えました。

本校の中庭には、創立当初からの学校池があります。長いことヘドロ化しているため木製の柵で囲まれていました。しかし、この柵も朽ちてきており、児童が近寄ることが難しくなり、児童は池周辺で遊んだり、生物を観察したりすることができず、寂しい思いをして

いました。せつかくある池に対し、もっと児童に親しみをもちたい、気軽に自然観察をしたり理科や生活科の学習に活用させたいと、国土緑化推進機構の助成を受け、50周年を期に池の改修工事に取り掛かることになりました。この学校環境緑化モデル事業は、全国のローソン店頭に設置されている「緑の募金」に寄せられた募金を活用して毎年実施されています。

まず、着工前に、池に棲んでいる生き物たちを子供たちと救出しました。また、安全面も考慮し、池の水深を以前より浅くしました。池には、気軽に

渡れる飛び石や小さな滝も造られました。池の完成後、6年生児童により、ドウダンツツジ、ヒペリカムカリシナム、セキキョウ、カキツバタなどが植えられました。池の名前は、児童会執行部が全校に呼び掛け、いくつかの候補の中から全児童による投票で「めだかの学校」に決まりました。こうして池は、以前とは比べものにならない程、素敵なビオトープとして生まれ変わりました。

10月23日に行われた完成式典には、全校児童が出席しました。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、6年生のみ池の周辺に集まり、他学年は校舎の各階の開放廊下から、参加しました。来賓も施工者とPTA会長のみとし、環境緑化事業の説明や祝辞は

司会者による代読で紹介させていただきました。式の中では、6年生代表児童による仕上げの記念植樹、各学年代表児童によるメダカの放流などが行われ、全校で完成を祝いました。式後、児童が書いた感想には、「とてもきれいな池に生まれ変わってうれし」「池の生き物を観察するのが楽しみだ」「自然に近いビオトープになり、昭和中央小の自慢の一つになった。」などがあり、喜びが溢れるものばかりでした。

この学校池「めだかの学校」を通じて、児童の学校池に対する愛着、活動への達成感、母校への愛校心をさらに高めさせ、これから先の昭和中央小学校の新たな歴史を刻んでいけたらと思います。

令和2年度公益社団法人広島県みどり推進機構  
第2回理事会を開催

公益社団法人広島県みどり推進機構は、令和2年11月26日に理事会を開催しました。

【議事】

- 1 令和3年度事業計画及び収支予算の決定について
- 2 ひろしまみどりファンドの流用について
- 3 財務規程の改正について

【報告事項】

代表理事等の職務の執行状況について

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、短時間で会議を終らせるため檜山俊宏理事長の挨拶を省略し議事に入り、審議の結果、全提出議案について原案どおり承認・決定されました。



令和3年度  
「みどりづくり活動支援事業」募集  
応募期間：2月1日～3月31日まで

緑の募金を原資とした公募事業を、今年も、次の内容で実施します。

森林整備・環境緑化・木材利用拡大・豪雨災害復興支援・普及啓発に関する事業の実施を希望される地域の団体・ボランティアグループの皆様の応募をお待ちしています。詳細は、広島県みどり推進機構のHPをご覧ください。  
なお募集要領の一部を改正していますので留意してください。

1 募集対象事業

- ① 森林整備事業
- ② 環境緑化事業
- ③ 木材利用拡大事業
- ④ 豪雨災害復興支援事業
- ⑤ 普及啓発事業

2 募集期間

令和3年2月1日から3月31日まで

3 助成金の限度額

1事業につき最大20万円

4 事業採択

令和3年5月下旬の予定

5 問い合わせ先

公益社団法人広島県みどり推進機構  
(Tel)082-513-4840

賛助会員の募集

広島県みどり推進機構では、賛助会員を募集しています。趣旨に賛同される皆様は、広島県みどり推進機構までご連絡ください。

1 賛助会員の要件

機構の趣旨に賛同される個人、団体、企業

2 年会費

個人 10,000円  
団体等 10,000円  
何口でも可

3 特典

● 年4回の会報「ひろしまの緑」によるみどりづくりの情報提供  
● みどりづくりのイベント等の案内会費は、募金と同様に所得税の寄付金控除の対象となります。

4 振込先

● 広島銀行 県庁支店  
普通 1002201

● 郵便振替口座

01340-2-28817

※口座名義はいずれも

公益社団法人広島県みどり推進機構

5 入会、問い合わせ先

公益社団法人広島県みどり推進機構  
(Tel)082-513-4840

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840  
E-mail info@green-hiroshima.or.jp  
ホームページ http://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広島市	広島市役所農林整備課	082-504-2249	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
呉市	呉市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
竹原市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府中町	府中町役場環境課	082-286-3244
三原市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海田町	海田町役場都市整備課	082-823-9634
尾道市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	熊野町	熊野町役場農林緑地課	082-820-5638
福山市	福山市役所農林水産課	084-928-1033	坂町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
府中市	府中市役所農林課	0847-43-7132	安芸太田町	安芸太田町役場産業振興課	0826-28-1973
三次市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北広島町	北広島町役場農林課	050-5812-1857
庄原市	庄原市役所林業振興課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
大竹市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世羅町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
東広島市	東広島市役所農林水産課	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
廿日市市	廿日市役所農林水産課	0829-30-9148			

ひろしまの緑 87号 (令和3年1月4日発行) 発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

緑の募金にご協力をお願いします

募金は次の口座でお受けしています。

● 広島銀行県庁支店  
普通 1002210

● 郵便振替口座  
01340-2-28817

口座名義はいずれも  
公益社団法人広島県みどり推進機構

